

追加企画「第1弾」！ 第3回 産学連携研究交流会 <分科会5>

ITとカイゼン

～経営工学・IEの見方・考え方や方法が日本のモノづくりにどのように貢献できるか～

【おすすめ】

現場のカイゼン活動に関する手段として、今日、IT/ICTの利活用は不可欠ともいえる。IoTそしてAI、さらにはロボットなど、今日多くの手段が提供されている。しかし、手段ありきの考え方はこれらの技術を「魔法の杖」のごとく解釈をし、本来のカイゼンの目的から乖離してしまい、かつ成果に結びつけることが困難になるといったケースも見受けられます。カイゼンの延長線上にこれらの手段があると理解すれば、ITとカイゼンのあるべき姿について、今一度みなさまと考えることができばとの思いから、テーマを“ITとカイゼン”として分科会を企画いたしました。

今回の分科会では、見学会を2回とした従来とは異なる開催形式となっています。

ぜひとも多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

【コーディネータ】大阪工業大学 工学部 環境工学科 教授 皆川 健多郎 氏

【プログラム (予定)】

| 回 | 日時 | 会場 | 内容 | |
|-------|---|-------------|------------|---|
| 第1回例会 | 2019年 1/10(木) 13:00 ～ 17:30 | 東京都 千代田区 | 企業/ ケース | モノの3S・場所の3S・情報の3S ～3Sから文書管理システムと生産管理システムの取り組み事例の紹介～ 枚岡合金工具(株) IT事業部 鈴木 友哉 氏 ・単なる清掃活動ではなく、職場環境を改善する3S活動。 ・モノの3S活動の延長線上に登場したITを活用した情報の3S活動。 ・自社開発した「デジタルドルフィンズ」による 中小企業のITカイゼンの支援 |
| | | | 大学/ 研究 | ITとカイゼンの関係 城西大学 経営学部 准教授 木内 正光 氏 ・管理技術の役割。 ・IT、カイゼンとは何か。 ・ソフトウェアの貢献。 |
| 第2回例会 | 2019年 2/6(水) 13:30～ 17:00 | 京都府 京都市 | 企業/ 見学 | 一人ひとりの能力が発揮できる職場づくり (仮) オムロン京都太陽(株) 製品：ソケット・センサー・リレー、体温計・血圧計・電源 ・徹底3S活動を基本とした全員参加の改善活動。 ・安価な自動機、半自動機の製作による作業性の向上。 ・生産ナビゲーション、ローコスト画像診断などITの活用。 |
| 第3回例会 | 2019年 3/7(木) 13:00 ～ 17:00 | 佐賀県 鳥栖市 | 企業/ 見学 | IT活用による工場・工程改善の推進 (仮) (株)ブリヂストン 鳥栖工場 製品：乗用車用ラジアルタイヤ ・ITを活用した工程管理、品質・生産性向上事例の紹介。 ・ITによる「見える化」と得られたデータを用いた改善活動。 |

事例+講義

見学

見学

第3回 産学連携研究交流会 <分科会5> 参加申込書

| 参加区分 (該当に○印) | 日本経営工学会会員 | | 日本IE協会会員 () | 一般 () |
|-----------------------------|------------|-------------|-----------------|-----------|
| | 正会員 () | 賛助会員 () | | |
| 参加費<税込> (*) (1分科会・1名あたり) | 50,000円 | | 50,000円 | 55,000円 |

(*1) 会場までの交通費は別途ご負担いただけます。

(*2) 日本経営工学会の賛助会員の方は、1分科会1名分は無料で参加いただけます。

(*3) お1人で複数の分科会に参加いただける場合は、上記参加費 X 参加分科会数となります。

| | | | | |
|---------|------------|--|----------|--|
| 会社名・大学名 | | | 事業所名・学部名 | |
| 所在地 | 〒 | | | |
| 電話 | | | FAX | |
| フリガナ | 所属・役職・Eメール | | | |
| 申込責任者 | | | | |
| | Eメール | | | |

| | | | | |
|-------|------------|--|--|--|
| フリガナ | 所属・役職・Eメール | | | |
| 参加者氏名 | | | | |
| | Eメール | | | |

■個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は厳重に管理いたします。
2. 個人情報は、本研究交流会の実施に関する資料作成、ならびに各事業のご案内などに利用させていただきます。

申込要領

ホームページ (公社) 日本経営工学会 (<http://www.jimanet.jp/>) に最新情報を掲載

- ◆ 上記申込書からお申し込みください。
- ◆ 正式受付は、お申し込み時点で正式受付となります。ただし、人数上限に達した場合、または、見学先が同業の場合は、お断りする場合があります。
- ◆ 請求書と参加証は、お申し込み受け付け後、見学先の確認が終わり次第、申込責任者へ郵送いたします。
- キャンセルについて
- ◆ 正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方の出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。キャンセルは、必ずEメールまたはFAXで日本経営工学会までにご連絡ください。
- 開催日の7日前～前々日 (開催日初日を含まず起算) : 参加費の50%
- 開催日の前日および当日 : 参加費の全額 (料金のご返金はできません)
- 悪天候や当会の都合により、開催が中止になった場合 : キャンセル料の発生はありません。(参加費全額をご返金いたします)

お申し込み
お問い合わせ

公益社団法人 日本経営工学会
Japan Industrial Management Association
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5
E-mail: jima-post@bunken.co.jp

担当: 正宗・深津・宮原
TEL:03-5389-6379 FAX:03-3368-2822

日本インダストリアル・エンジニアリング協会
The Japan Institute of Industrial Engineering
〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12
E-mail: jiiie@j-ie.com

担当: 菅野・大熨 (おおのし)
TEL:03-3511-4062 FAX:03-3511-4069